

西東京市における総合型地域スポーツクラブの現状

1 設立の背景及び目的

「総合型地域スポーツクラブ」は地域住民が主体的に運営するスポーツクラブで、「総合型」＝3つの多様性、「多種目」・「多世代」・「多志向」を基本に、多様な趣味・関心、さまざまな技術レベルを持つ人々が、世代を超えて集まり、いろいろなスポーツを楽しむことができるクラブです。総合型地域スポーツクラブを地域の拠点として位置づけ、市民のスポーツ実施率やスポーツ活動に対する満足度の向上を図るとともに、地域住民の交流、地域人材の育成、地域の安全力・教育力の向上などが促進して行くことを目的として設立されています。

2 各種計画による位置づけ

国は平成 24 年 3 月に「スポーツ基本計画」を策定し、「住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境を整備するため、総合型地域スポーツクラブの育成やスポーツ指導者・スポーツ施設の充実を図る。」ことを政策目標とし、平成 29 年 4 月策定の「第二期スポーツ基本計画」においても、スポーツで「社会」を変える取組を、総合型地域スポーツクラブの質的充実と示しています。

また、東京都においては、平成 30 年 3 月に「スポーツ推進総合計画」を策定し、政策指針「地域におけるスポーツ活動の推進」の今後の方向性として、地域スポーツクラブの都内全区市町村設置に向けた取組を行うとともに、地域スポーツクラブの育成、運営支援を行っていくとしています。

西東京市においても、平成 26 年 3 月に「スポーツ推進計画」を策定し、市民それぞれのスポーツ実践を支える環境づくりを推進する施策の柱を、総合型地域スポーツクラブの定着・推進とし、補助金等経済的な支援を含め、活動場所の確保、PRなどを、積極的に行っています。

西東京市総合計画にも総合型地域スポーツクラブの定着・推進を主要事業に挙げ、平成 30 年度はスポーツクラブの運営支援等を行い、令和元年度も実施し、令和 2 年度も継続していく予定です。

3 総合型地域スポーツクラブの現状

(1) 総合型地域スポーツクラブの活動内容

ア にしはらスポーツクラブ

(教室) バドミントン、フラダンス、ミニバスケットボール、キッズチア、空手、ソフトバレーボール、テニス、ヨガ、グラウンド・ゴルフ、健康麻雀、ターゲット・バードゴルフ

(サークル) バドミントン 2 団体、卓球 3 団体、少年サッカー、ソフトボール 2 団体、ラグビー、紅型型染め、チアダンス、野球

イ ココスボ東伏見

(種目) トータルフィットネス、セルフケア、フラダンス、健康体操、ヨガ教室、

親子リトミック、キッズベリーダンス、ヒップホップダンス、スポンジテニス、親子3B体操、バスケット教室、バトンポンポン、パントマイム、障がい者スポーツ

(特別プログラム) KKバスケ塾、ワセコテニス、キッズチア、フィジカルクラス、サッカー、アルティメット、硬式テニス、軟式テニス

(2) 西東京市の連携及び補助金等支援状況

	にしはらスポーツクラブ	ココスポ東伏見
設 立	平成 17 年	平成 23 年
会員数	大人 575 人 子ども 365 人 合計 940 人 (R1.10.31 現在)	大人 149 人 子ども 222 人 合計 371 人 (R1.10.31 現在)
活動場所	西原総合教育施設	東伏見ふれあいプラザ他
市との連携	市主催事業への参加 ・スポーツまつり等	市主催事業への参加 ・市民まつり等

(3) 総合型地域スポーツクラブに対する市民意識等

総合型地域スポーツクラブについては、「だれもが参加できるようにクラブの活動内容を充実させてほしい (29.0%)」「より多くの市民に総合型地域スポーツクラブの魅力を伝えてほしい (27.6%)」と回答した方が多くありました。

また、総合型地域スポーツクラブを知らないという回答も高くなっています。

(※平成 24 年度西東京市スポーツに関する市民意識調査より)

(4) 総合型地域スポーツクラブが地域にもたらす効果

現在活動している総合型地域スポーツクラブはそれぞれの地域において、特色のある活動を行い、会員数を増やす努力をしています。なつまつり、防災訓練等、地域に向けての活動を積極的に行うことで地域の活性化に貢献しています。

4 問題・課題の整理

総合型地域スポーツクラブの認知度が十分でないこと。

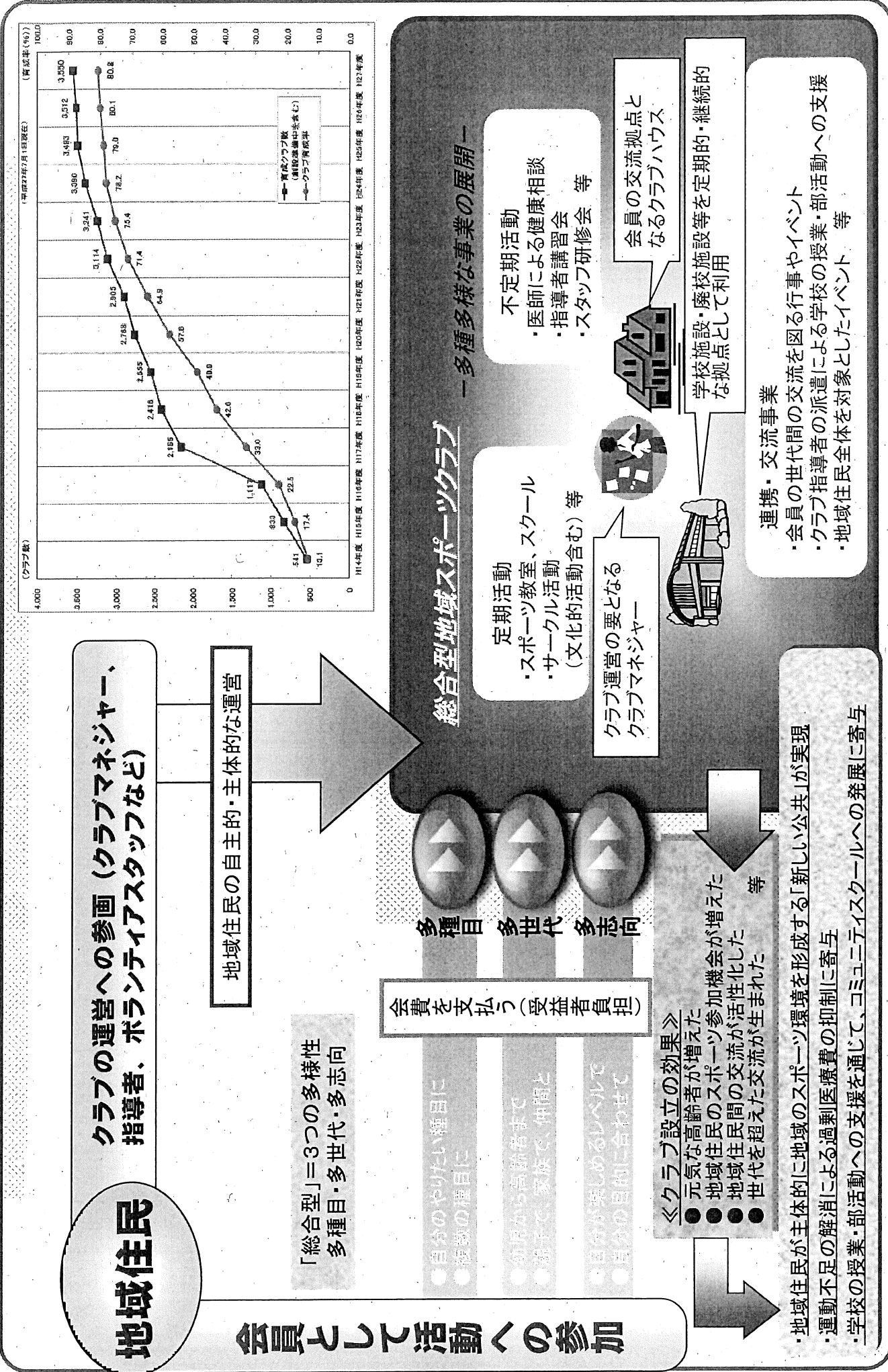
5 問題課題の解決策

総合型地域スポーツクラブの認知度を上げて行くための周知等の支援を行っていきます。

6 今後の方向性

総合型地域スポーツクラブの活動の定着・推進のために総合型地域スポーツクラブの認知・参加の促進、活動拠点の確保の支援、クラブ運営スタッフの育成、総合型地域スポーツクラブと既存スポーツ団体・クラブとの連携促進、既存公共施設の利用を行っていきます。

総合型地域スポーツクラブについて



東京都の地域スポーツクラブ一覧

令和元年11月1日
東京都リハビリテーション委員会

区部			
No	地区名	ク ラ ブ 名	NO
1	千代田区	富士見スポーツ・文化クラブ	1
2	中央区	中央区地域スポーツクラブ大江戸月島	2
3	港区	港区総合型地域スポーツ・文化クラブ六本木(スポーツ六本木)	3
		港区総合型地域スポーツ・文化クラブ高松(スポーツ高松)	4
		港区総合型地域スポーツ・文化クラブ青山(スポーツ青山)	5
4	新宿区	新宿チャレンジスポーツ文化クラブ	6
5	文京区	襟南スポーツクラブ	7
6	台東区	たなかクラブ	8
7	墨田区	NPO法人スポーツアアズマ	9
		NPO法人両国倶楽部	10
		一般社団法人フウガススポーツクラブ	11
8	江東区	NPO法人ななすば	12
		東陽・木場地域スポーツクラブ	13
9	品川区	スポクラ・しながわ	14
		荏原B地域スポーツクラブ	15
		地域クラブ ebara A	16
10	目黒区	NPO法人スポルテ目黒	17
11	大田区	NPO法人地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット	18
		一般社団法人田園調布グリーンコミュニティ	19
		NPO法人大田ウェルネスクラブ	20
		NPO法人スマイルかまた	21
		NPO法人ベアーズ	22
		NPO法人大森コーポレーション 総合型地域スポーツクラブ ソシオ大森	23
		一般社団法人 大森フットボールクラブ	24
		レスポ大森クラブ	25
12	世田谷区	東深沢スポーツ・文化クラブ	26
		ようがコミュニティクラブ	27
		烏山スポーツクラブユニオン	28
		しろやま倶楽部	29
		こまざわスポーツ・文化クラブ	30
		翠と溪のスポーツ・文化クラブ	31
		若林クラブ	32
		ニテジョクラブ	33
13	渋谷区	初台アイアイクラブ	34
		NPO法人エコクラブ	35
		一般社団法人渋谷ほんまちクラブ	36
		上富わくわくクラブ	37
		NPO法人Faro	38
14	中野区	中野区地域スポーツクラブ	39
15	杉並区	向陽スポーツ文化クラブ	40
		NPO法人杉並アヤックスサッカークラブ	41
		クラブ123菰窪	42
16	豊島区	NPO法人地域総合型雑司の森スポーツクラブ	43
		西巣鴨中学校地域スポーツクラブ	44
		明豊地域スポーツクラブ	45
17	北区	NPO法人れっど★しやっふる	46
		コムスポたきのがわ	47
18	荒川区	南千住スポーツクラブ	48
19	板橋区	NPO法人志村スポーツクラブ・プリムラ	49
20	練馬区	NPO法人コミュニティネットSSSC大泉	50
		NPO法人SSC谷原アルファ	51
		NPO法人スポーツコミュニティ桜	52
		NPO法人光が丘総合型地域スポーツ・レクリエーションクラブ	53
		NPO法人総合型地域スポーツクラブ平和台	54
		NPO法人スポーツクラブホワイエ上石神井	55
		NPO法人豊玉・中村地域スポーツクラブ クラブブラッツ	56
21	足立区	KITクラブ21	57
		NPO法人ASCC	58
		U&Uクラブ	59
		興本倶楽部	60
		千住ウエスト	61
		JOTOクラブ	62
		SUK2クラブ	63
		NACKクラブ	64
		SSKクラブ	65
22	葛飾区	NPO法人こやのエンジョイくらぶ	66
		一般社団法人オール水元スポーツクラブ	67

区 部 22地区 67クラブ
多摩(市部) 25地区 66クラブ
多摩(町村部) 3地区 3クラブ
島しょ部 6地区 6クラブ
合 計 56地区 142クラブ

市町村部			
No	地区名	ク ラ ブ 名	NO
23	八王子市	浅川地区総合型地域スポーツクラブ	68
		恩方タケスポーツクラブ	69
		中野地区地域総合型スポーツクラブ	70
		NPO法人はちきたSC	71
		横川総合型地域スポーツクラブ	72
		多摩ニュータウンスポーツクラブ	73
		八王子市陶器地区スポーツクラブ	74
		第三地区スポーツクラブ運営委員会	75
		第八地区スポーツクラブ運営協議会	76
		横山南スポーツクラブ	77
		子安地域総合スポーツクラブ	78
		横山中部スポーツクラブ	79
		九小・二小地区スポーツクラブ	80
		加住地区総合型スポーツクラブ	81
		第2地区さわやか健康スポーツ推進連絡会	82
		第四地区市民力つくりの会	83
		元八王子東小地区総合型地域スポーツクラブ	84
		第一地区スポーツクラブ	85
		武分方小地区総合型地域スポーツクラブ	86
24	立川市	立川市富士見町体育会	87
		立川市柴崎町体育会	88
		立川市錦町体育会	89
		立川市曙町体育会	90
		立川市高松町体育会	91
		立川市羽衣町体育会	92
		立川市砂川体育会	93
		立川市栄町体育会	94
		立川市若葉町体育会	95
		立川市西砂川地区体育会	96
		立川市幸町体育会	97
		立川市柏町体育会	98
25	武蔵野市	NPO法人武蔵野スポーツクラブ	99
26	三鷹市	ベッセルスポーツクラブ	100
		三鷹市西部地区地域クラブ推進協議会「三鷹ウエスト」	101
27	青梅市	地域スポーツ文化交流クラブ御岳	102
		地域スポーツ文化交流クラブままにこっと	103
28	府中市	府中市総合型フェーススポーツクラブ	104
29	昭島市	昭島くじらスポーツクラブ	105
30	調布市	NPO法人調布SHC倶楽部	106
31	町田市	NPO法人ISCA	107
		NPO法人法政クラブ	108
		NPO法人アスレチッククラブ町田(町田ゼルビアスポーツクラブ)	109
		NPO法人インターナショナルスポーツネットワーク	110
		NPO法人スポーツ塾J.V.I.C	111
		NPO法人ドリームスポーツ	112
		おやまスポーツ・文化倶楽部	113
		一般社団法人町田スポーツ文化ネットワーク	114
32	小金井市	NPO法人黄金井倶楽部	115
33	小平市	NPO法人スポーツカウンスル・ゲイン	116
34	日野市	一般社団法人平山台文化スポーツクラブ	117
35	東村山市	NPO法人多摩湖スポーツクラブ	118
		すわスポーツクラブ	119
36	国分寺市	こくぶんじ地域クラブ	120
37	福生市	福生市地域スポーツクラブ「タマリバ」	121
38	狛江市	狛江市総合型スポーツ・文化クラブ「狛O(WA)くらぶ」	122
39	東大和市	地域スポーツクラブ はびねすまいる東大和	123
40	清瀬市	一般社団法人総合型地域スポーツクラブ清瀬キラリ	124
41	東久留米市	NPO法人アリアンテ	125
42	武蔵村山市	よってかっしえクラブ	126
43	多摩市	桜美林大学総合型地域スポーツクラブ	127
44	稲城市	NPO法人iクラブ(稲城総合型地域スポーツクラブ)	128
45	羽村市	一般社団法人はむら総合型スポーツクラブはむすぽ	129
46	あきる野市	一般社団法人あきる野総合スポーツクラブ「ASport(アスポルト)」	130
		五日市総合型地域スポーツクラブ	131
47	西東京市	にしはらスポーツクラブ	132
		総合型地域スポーツクラブ「コスモ東伏見」	133
48	瑞穂町	ミズホ実夢(エム) スポーツクラブ	134
49	日の出町	日の出町総合型地域スポーツ・文化クラブ「ひのでまちくらぶ」	135
50	横原村	ひのはらスポレクラブ	136
51	大島町	地域スポーツ文化交流クラブOshima	137
52	利島村	利島村体育協会	138
53	新島村	新島地域スポーツクラブ	139
54	神津島村	神津島スポーツクラブ	140
55	八丈町	八丈町スポーツクラブ	141
56	小笠原村	父島フットボールクラブ	142



西東京市スポーツ推進計画

平成26年3月
西東京市

(2) スポーツクラブ・団体

本市ではふたつの総合型地域スポーツクラブ^{※4}、西東京市体育協会加盟の団体や、スポーツ施設に登録している市民の自主的なクラブ・団体などが活動しています。

総合型地域スポーツクラブについて

「総合型地域スポーツクラブ」とは、地域住民が主体的に運営するスポーツクラブで、子どもから高齢者まで、また、障害のある方を含めすべての人が参加でき、多様な興味・関心、様々な技術レベルに合わせて、様々なスポーツを楽しむことができるクラブです。本市においては平成 17 年 11 月に「にしはらスポーツクラブ」、平成 23 年 4 月に「ココスポ東伏見」が創設されました。

図表 3-2 市内の総合型地域スポーツクラブ

名称	設立年	概要
にしはらスポーツクラブ	平成 17 年	西原総合教育施設(旧西原第二小学校跡地・西原町)を拠点とし、会員数は 783 人(H25.12 時点)。地域の市民の運営で、安い活動費で子どもから高齢者まで、様々なスポーツを楽しめるスポーツクラブとして、多様なスポーツ教室・プログラムや文化的な教室・スポーツ選手による講演会なども開催している。
ココスポ東伏見	平成 23 年	東伏見ふれあいプラザ(富士町)を拠点とし、会員数は 242 名(H25.12 時点)。スポーツや文化活動を通じた地域コミュニティの活性化、街の活性化が主な目的で、指導者は地域の人材を活用し、東伏見で活動する早稲田大学体育各部や NPO 法人早稲田クラブと協力したイベント・教室なども開催している。



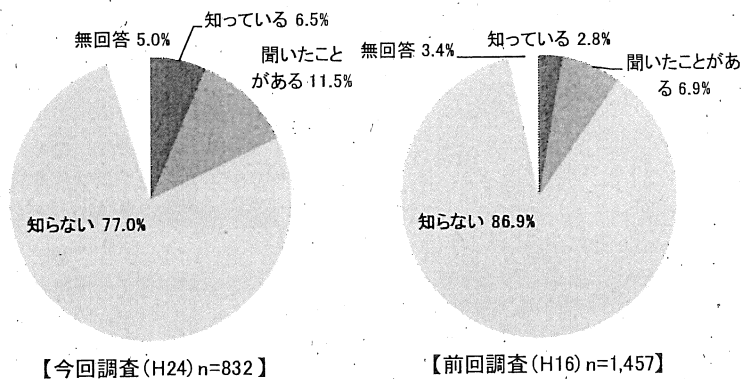
【総合型地域スポーツクラブにおける様々なプログラム】

⁴ 東京都では、単一種目のスポーツクラブでも、「地域住民の主体的な運営」、「幅広い年齢層の参加」、「技術レベルや目的の多様性」があれば、総合型地域スポーツクラブの考え方が満たされるとし、「地域スポーツクラブ」と称しています。本市における「総合型地域スポーツクラブ」は、このような「地域スポーツクラブ」を含んだ意味で用いています。

②総合型地域スポーツクラブの認知度

総合型地域スポーツクラブの認知度は、知らない人が77.0%と多くなっていますが、前回調査（86.9%）と比較すると、認知度が向上しています。

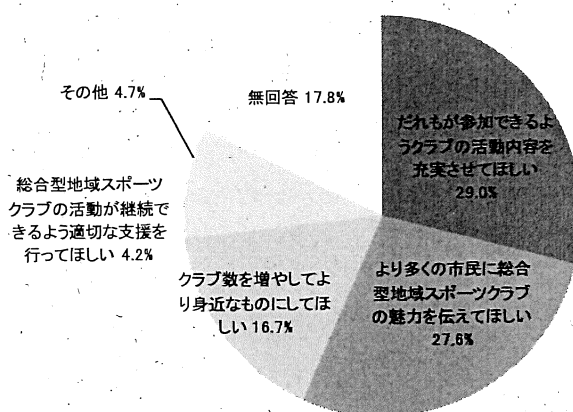
図表 3-10 総合型地域スポーツクラブの認知度
（一般市民、全員回答、単数回答）



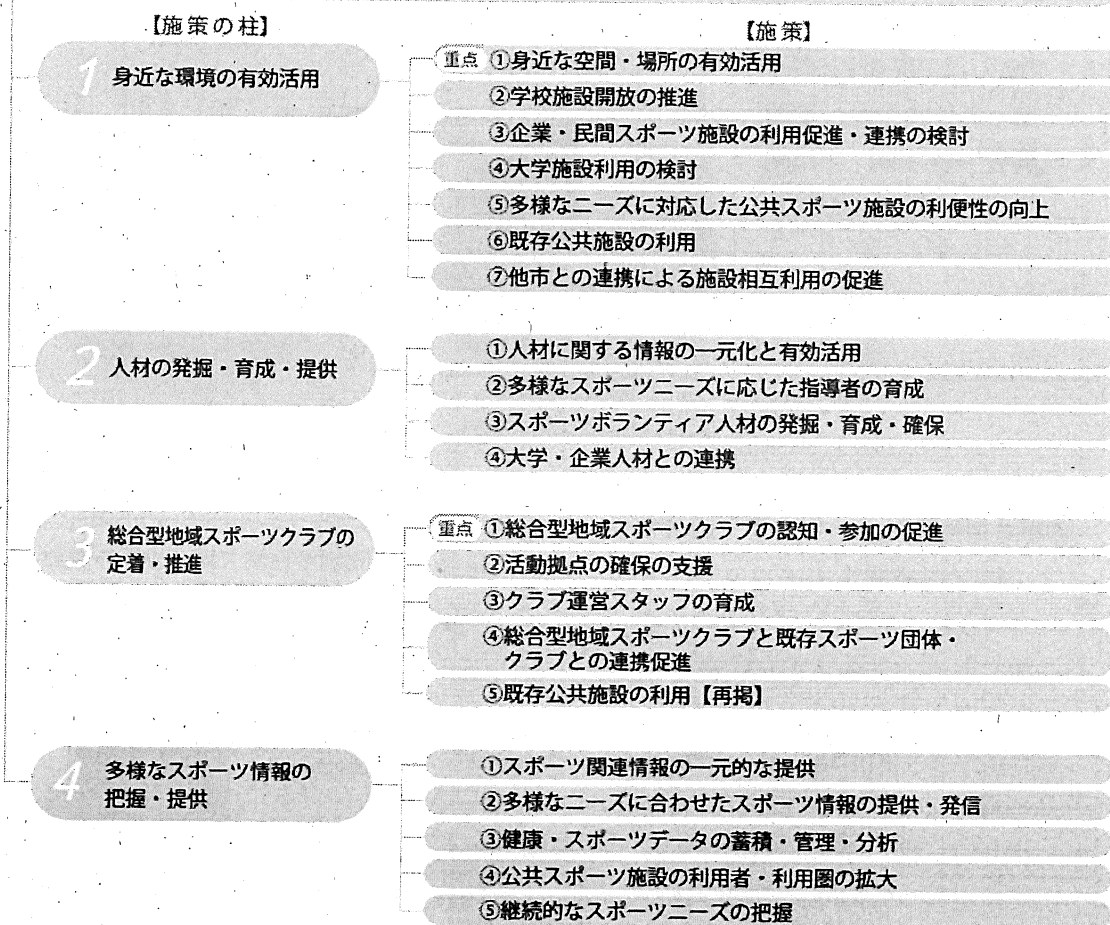
③総合型地域スポーツクラブの方向性

総合型地域スポーツクラブの方向性については、「だれもが参加できるようクラブの活動内容を充実させてほしい」（29.0%）、「より多くの市民に総合型地域スポーツクラブの魅力を伝えてほしい」（27.6%）と回答した人が多くっており、既存の総合型地域スポーツクラブの活動内容の充実や取り組み内容の周知を求めていることが分かります。

図表 3-11 総合型地域スポーツクラブの育成について
（一般市民、全員回答、単数回答、n=832）



4. 市民それぞれのスポーツ実践を支える環境づくり



③スポーツボランティア人材の発掘・育成・確保

各種スポーツ大会や教室、イベント時のスタッフや審判などのスポーツボランティア人材の発掘・育成・確保を行うため、各種講演会などへの派遣および開催を推進します。スポーツボランティア人材は、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいても活躍することが期待されます。

④大学・企業人材との連携

市内のスポーツ指導者の指導力向上を目的とした環境整備を図るため、市内大学、企業、民間のスポーツクラブとの連携による指導者派遣制度の導入の検討などを行います。

(3) 総合型地域スポーツクラブの定着・推進

市内には、にしはらスポーツクラブ（平成17年設立）とココスポ東伏見（平成23年設立）のふたつの総合型地域スポーツクラブがあり、多世代・多種目・多志向という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されています。今後も、生涯にわたって継続的にスポーツを行い、世代を超えて交流できる場としての役割を一層推進するため、クラブの認知・参加の促進、活動拠点の確保の支援、クラブ運営スタッフの育成、既存スポーツ団体・クラブとの連携促進、学校施設など、既存公共施設の有効活用により、総合型地域スポーツクラブの定着・推進を行います。

【施策】

①総合型地域スポーツクラブの認知・参加の促進（重点）

総合型地域スポーツクラブの地域社会での認知・参加拡大を促進するため、市報やホームページでの情報提供や個人利用、無料体験イベントの機会などの充実を図ります。

②活動拠点の確保の支援

総合型地域スポーツクラブが活動を展開していくために必要な拠点であるクラブハウスや運動スペースを確保するため、公共スポーツ施設や学校施設利用の検討などを行います。

③クラブ運営スタッフの育成

クラブマネージャー養成講座及びクラブコーディネーター研修会への派遣など、総合型地域スポーツクラブの運営にかかわるスタッフの育成を図ります。

④総合型地域スポーツクラブと既存スポーツ団体・クラブとの連携促進

総合型地域スポーツクラブと既存のスポーツ団体・クラブとの合同練習会、合同イベントなどの開催支援や指導者交流会の促進、地域内でのリーグ戦の開催の検討などを進めていきます。

⑤既存公共施設の利用【再掲】

総合型地域スポーツクラブの活動内容の充実に合わせた活動場所の確保を図るため、学校施設など、既存公共施設の利用を促進します。

(4) 多様なスポーツ情報の把握・提供

市民がスポーツに興味を持ち、始めるきっかけや、さらなる技術の向上、スポーツによる健康増進などに対する効果の把握、スポーツを共に行う仲間との出会いのきっかけを創出するため、多様なスポーツ情報の把握・提供を行います。具体的にはスポーツ関連情報の一元的な提供、公共スポーツ施設の利用者ニーズの把握、健康・スポーツデータの蓄積・管理・分析などにより、多様なスポーツニーズを的確に把握し、必要な情報をその媒体などを工夫しながら、市民それぞれの元へ届くような情報提供を目指します。

【施策】

①スポーツ関連情報の一元的な提供

分散しているスポーツ関連情報の一元的な提供を推進します。

②多様なニーズに合わせたスポーツ情報の提供・発信

市のホームページのスポーツに関する情報を充実させるとともに、市民個々のニーズに応じたさまざまなスポーツ情報の提供を検討します。また、スポーツにあまり関心がない人に向けても、積極的に情報を発信するよう努めます。

③健康・スポーツデータの蓄積・管理・分析

スポーツをするきっかけとして、あるいは継続を動機づけるために、さまざまな健康スポーツデータを測定し、それを蓄積・管理するデータベースの構築を検討します。また、大学との連携による、データ分析や市民へのフィードバックの仕組みを検討します。

④公共スポーツ施設の利用者・利用圏の拡大

さまざまな情報媒体を通じて、市内の公共スポーツ施設の情報を、全市的に発信するとともに、魅力的な事業を提供することによって、利用者・利用圏の拡大を図ります。

⑤継続的なスポーツニーズの把握

継続的に市民のスポーツニーズを把握するために、市民意識調査の実施や Web アンケートシステムの利用などを検討します。